

競 技 注 意 事 項

- 1 この大会は、2015年日本陸上競技連盟競技規則、及び本大会の規定により審判する。
- 2 招集について
 - (1) 招集所は、本部ダッグアウトの上段に設ける。
 - (2) 招集開始および完了時刻は、プログラムの競技日程の欄に記載されている。2学年の種目欄に招集時刻が記載されていない場合は、1学年の時刻に合併で行う。
 - (3) 招集の手順
 - ① 出場選手は、あらかじめ招集所に掲示した実施種目の記載内容を確認し、誤りがあれば競技者係に連絡する。
 - ② 招集開始時刻までに招集所で待機し、本人が点呼を受ける。その際に、ナンバーカードとスパイクのチェックを受ける。点呼を受けない選手は棄権とみなされ、出場できない。
 - ③ 点呼の代理は認めない。但し、同一時刻に2種目以上出場する選手は、必ず事前に競技者係に口頭で申し出て許可を得ること。許可を得た場合に限り、代理人による点呼を認める。
- 3 競技用具について
 - (1) スターティングブロックは各自が持参のものを使用する。
 - (2) やりは、検査を受けて各自のものを使用する。ハンマーは、検査を受けて各自のものを使用してもよい。検査は、競技開始時刻の1時間前に、本部横で行う。
 - (3) その他の用具については、主催者が用意したものを使用する。
- 4 スタートはイングリッシュコマンドとし、不正スタートをした者は失格とする。
- 5 競技運営の都合上、5000m競歩では、男子40分、女子45分で競技を打ち切る。
- 6 練習については、補助競技場が付設されていないため、競技に支障をきたさない範囲で競技場内での練習を認める。ただし、投てき練習は一切禁止する。
- 7 トラック競技のレーン順およびフィールド競技の試技順は、プログラム記載の上から下へとする。
- 8 決勝の組合せは、すべて番組編成員が公正に行ない、招集所に掲示する。
- 9 リレーのオーダーは、招集所で競技者係からオーダー用紙を受け取り、オーダーに関する必要事項を正しく記入し、招集開始時刻の1時間前までに競技者係に提出する。
- 10 スタートの指示については英語とする。また、一度目の不正スタートでも、その競技者は失格とする。
- 11 走高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。

男子	練習(1m20)	25-30-35-40-45-50-55-60-65-70-73	(以降 3cm きざみ)
女子	練習(1m00)	05-10-15-20-25-30-35-40-45-50-53	(以降 3cm きざみ)

(優勝決定のためのバーの上げ下げは2cmとする)
- 12 走高跳・走幅跳・三段跳は全天候型助走路で実施し、棒高跳とやり投は全天候型助走マットを使用する。(スパイクピンの長さは9mmが適当)
- 13 表彰について
 - (1) 種目別の表彰は1位のみとする。
 - (2) 総合の部の表彰は、男女とも1・2年総合と各学年総合が3位まで、トラック、フィールドの部は各学年男女別に1位のみとする。
 - (3) 各学年男女別に優秀選手賞を設ける。
- 14 個人情報の取り扱いについて、本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外には使用しない。尚、参加申し込みの提出により、個人情報のプログラムや掲示板への掲載、さらに本大会が認めた報道機関に公表し新聞等で公開されることを承諾したものとみなす。
- 15 競技終了後のグラウンド整備、及び用器具の片付けは、参加各校が協力して行うこと。また、使用したスタンド周辺の清掃にも積極的に取り組むこと。